

# 「患者さんが満足できる治療を求めて ～バイトプレートの有効活用も含めて～」



## 講師 宮前 守寛 先生

医療法人 成和歯科診療所 千里ペリオインプラントセンター 院長  
 ・JIADS 常任講師 ・日本臨床歯周病学会 指導医 ・日本歯科審美学会 認定医  
 ・日本臨床歯周病学会 歯周インプラント指導医 ・アメリカ歯周病学会会員 著書多数

座長：岩田 光弘 先生 日本臨床歯周病学会 指導医  
 さくらデンタルクリニック（岡山市）院長 日本臨床歯周病学会 歯周インプラント指導医

**とき** 5月15日（日）10:00～16:10

**会場** オルガホール+WEB（Zoomウェビナー）  
 （岡山市北区奉還町1-7-7）

**定員** 会場：100名 Zoom：500名  
 （新型コロナ対策で見直す場合がございます。ご了承ください）

### 第1部 10:05～12:00 「自叙伝 ～人間万事塞翁が馬～」

歯学部卒業前に私が抱いていた歯科医師像は、歯科医師国家試験合格後、地域に密着した歯科医院を開業し、日常の臨床に精一杯向き合うことだと考えていました。実際、当時は卒業後1年も経てば技術的には未熟ではありながら開業することも珍しくはなく、若くして十分な生活の安定を得ることの出来る職業でありました。そのため、卒業すぐ大学に在籍し研究する人は、大学で経験を重ねたのも専門分野を見出す

うとする人々、あるいは歯科医学に対して研究意欲の高い優秀な人が従事するものだということに全くの疑念を抱きませんでした。それ故、一般開業医が症例発表を含めた講演などを行うとは到底思いもよりませんでした。このような考えの私が今回、先生方の前で講演させていただくこととなりました。経緯にはどのような出会いと人間関係があったか、私の「歩み」を振り返りながらお話しさせていただきたいと思っております。

### 「患者さんが満足できる治療を求めて ～バイトプレートの有効活用も含めて～」

#### 第2部 13:05～16:00

さまざまな原因により審美性や機能性を失った口腔内環境を再構築するのは容易ではありません。とくに、歯周病やカリエス等により臼歯部におけるパーティカルストップが失われているような状態では、アンテリアガイダンスに影響を及ぼし、前歯部のフレアアウトや咬耗による顎位の偏位や低下などを誘発し、安定した咬合関係が得られなくなります。こ

のような状況を回復するためには、審美性、機能性および清掃性を考慮した補綴学的観点と、炎症のない歯周組織の安定性を配慮した歯周病的観点から総合的に改善していく必要があります。今回、長期にわたり安定した顎位を回復する方法を実践し、患者さんが満足できる治療結果が得られたので提示させていただきます。

#### 参加費のご案内

会場参加、WEB参加とも同じです。会場参加の方も事前のお振込をお願いします。お申し込み後、振込先口座をご案内いたします。※昼食は各自ご用意ください。

会員 医療機関……① 歯科医師（勤務医含む） 5,000円 ② スタッフ（歯科衛生士、歯科技工士等） 1,000円  
 （他県の保険医協会会員も含む）

会員外 医療機関……③ 歯科医師（勤務医含む） 25,000円 ④ スタッフ（歯科衛生士、歯科技工士等） 5,000円  
 ⑤ 歯科研修医、歯学部学生、大学院生 3,000円

#### お申し込み方法

**申込締切：5月10日（火）**

会場参加、WEB参加ともに協会ホームページよりお申し込みください。

（<https://www.okayama-hok.com/>）

岡山県保険医協会

検索



主催 / お問い合わせ先：岡山県保険医協会 TEL (086) 277-3307 (担当：榎原・うえはら)